

令和4年1月25日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 坪井 七夫
経営サポートセンター コンサルティンググループ
グループリーダー 菅野 雅之
担当 早川 (電話) 03-3438-0236
(FAX) 03-3438-0371

2020年度(令和2年度)決算 特別養護老人ホーム(従来型・ユニット型) の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2020年度の特別養護老人ホーム(従来型・ユニット型)の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiga-tabid-1976/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回(決算データ)
■集計施設	特別養護老人ホーム 従来型(1,864拠点)、ユニット型(3,186拠点) ※併設短期入所を含む分析
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環

※経営分析参考指標(2020年度決算分)(有料)の販売については、現在予約申込受付中です。

2. 2020年度決算の概要

- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は、従来型で前年度比横ばい、ユニット型では前年度より0.5ポイント低下している。また、サービス活動収益対人件費率については、従来型では65.4%と前年度より0.2ポイント上昇、ユニット型では62.7%と前年度より0.6ポイント上昇している。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は従来型で12,265円と前年度より302円上昇、ユニット型で14,453円と前年度より317円上昇している。
- 従事者1人当たり人件費は従来型で4,403千円と前年度より24千円上昇、ユニット型で4,179千円と前年度より77千円上昇している。
- 利用率は、従来型で特養入所94.2%と前年度より0.2ポイント上昇、ユニット型では特養入所94.4%と前年度より0.2ポイント上昇している。
- 赤字施設(経常増減差額が0未満)の割合は、従来型が35.2%と前年度より1.3ポイント上昇、ユニット型は29.0%と前年度より0.8ポイント上昇している。

以上